



## 次世代型半身浴機「ボスヴィ ボックス」

美容事業を軸に教育・出版事業などを手掛ける(株)Beauty Village。同社の中で、福祉、健康、癒し、そしてブランディングプロモーションと、独自の視点から多角的な展開を進めているのが「ボスヴィ事業部」だ。

この春には次世代型半身浴機「ボスヴィ ボックス」の販売を開始。ATBT(オール・サーマル・ボディ・セラピー)で、体を芯から温めることにより、冷え性や頭痛、肩こりなどの改善効果があるという。また、血液の循環を促進することで、新陳代謝を活性化し、美肌やダイエットといった美容効果も期待できる。さらに、半身浴をすることで、疲労回復、不眠・ストレスの解消といった精神的な安定にもつながっていく。しかし、なによりもこの機器の最大の特長は「服を着たまま体を温めることができる」という点にある。

中村和史社長は「どんなに効果がある機器でも継続しなければ意味がない。継続するためには手軽に安心して使用できることが不可欠」と説明する。その言葉通り、同機器においては読書やパソコンを使用しながら、お茶を飲みながら、テレビを観ながら…といった「ながら」ケアが可能となっている。そのため、無理なく快適に利用を続けることができるのだ。

デザインについてはモダンな色合いから清潔感のあるタイプ、樽で出来たタイプまで幅広くラインナップしており、エステティックサロンや美容室、整骨院、スポーツクラブ、デイケア施設、旅館やホテルなど、それぞれにマッチしたものを提供。企業向けには福利厚生の一環や、社長室への設置も提案していく。現在は販売代理店も募集中だ。今後は「ボスヴィ ボックス」が半身浴の新たなスタンダードとして広がっていくに違いない。

## 口コミにつながる「耳コミ」を

さらに、ボスヴィ事業部では、これまでにないプロモーションツールの構築にも取り組んでいる。それが「ボスヴィ CMサウンド プロダクト」だ。テレビやラジオでの企業CMや、量販店などで繰り返し流れる店舗オリジナルミュージックなど、思わず口ずさんでしまうような音楽が誰しもあるのではないだろうか。それは、潜在的な意識に記憶されるもので、口コミを呼ぶための前段階としての役割を果たす強力なプロモーション「耳コミ」になり得る。だが、こういった「サウンドロゴ」を制作しようとする際、その費用は数十万円以上となることが多く、コスト面から制作を断念せざるを得ないことも多い。同社ではその制作料を無料とし、著作権貸与契約の形式をとることでコストを抑えたサウンドロゴ制作を実現した。契約は月間使用料5250円(6カ月間)で、音の持つ「音デカラ」を新たな広告メディアの形として認識させていく方針だ。

